

	日時	科目No	科目名	講師／所属機関等	研修内容・目標
同期型第1回 準備	8月22日以降～	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ●同期型第1回にむけた事前課題に取り組む ●資料(データ・動画含む)の確認をする
		I	就労者に対する日本語教育(導入) 「日本語教育の参照枠」の考え方 -行動中心アプローチを中心にして-	福島青史 早稲田大学 大学院教授	<ul style="list-style-type: none"> ●「日本語教育の参照枠」の考え方(3つの言語教育観)について理解を深める ●行動中心アプローチの考え方に基づく教育実践について基礎を理解する
同期型 第1回	9月10日(水) 9:00-12:30	★	オリエンテーション	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●研修の背景を理解する ●研修の目的を理解する ●研修で利用するオンラインツールの操作説明と練習
		I	就労者に対する日本語教育 (導入)		<ul style="list-style-type: none"> ●就労者に関わる日本語教師として、互いの強みを探る ●就労者の多様さ・就労者に関わる教育現場の多様さを整理する
オンデマンド		2	外国人就労者に関する制度	立木宏行 立木法務事務所特定行政書士 外国人雇用支援機構 監事	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人就労者に関する在留資格制度の概要を知る ●外国人就労者の就職ルートや就職事例から、就労分野の学習者の背景を理解する
		3	外国人の受け入れ政策と 日本語教師の役割		<ul style="list-style-type: none"> ●外国人受け入れ状況や関連する法律と政策の動向を理解する ●外国人受け入れ政策の動向を踏まえて、就労分野における日本語教育の役割を探る
同期型 第2回	9月24日(水) 9:00-12:30	4	コースデザイン (概論・事例)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●就労者に対するコースデザインにおける現状の課題を理解する ●コースデザインの手順・方法(ニーズ分析、目標設定など)を理解する ●就労者や利害関係者のニーズを踏まえたコースの設計プロセスや構成を理解する ●JICEの事例を検討する
オンデマンド		5(I)	外国人を採用する 企業等の事例	企業等関係者	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人従業員の採用・育成を行う企業等の事例をもとに、各業界、各組織の特徴を理解する ●外国人の採用や育成に課題を抱える企業と連携するための視点を探る ●職場における異文化間コミュニケーション等に関する課題を理解する
		6(I)	評価の方法 (概論・事例)		<ul style="list-style-type: none"> ●就労者に対する評価の目的、多角的な評価方法を理解する
同期型 第3回	10月8日(水) 9:00-12:30	6(2)	評価の方法 (概論・事例)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●就労者に対する日本語教育における評価の特徴を理解できる ●就労者に対する日本語教育を想定した評価ツールを作成できる
オンデマンド		5(2)	職場環境・異文化間コミュニケーション	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●職場のコミュニケーション環境整備における日本語教師の役割を理解する ●異文化間コミュニケーションの視点から、職場におけるミスコミュニケーションへの対応を探る
		7(I)	指導法 (動画:はたらくための日本語)		<ul style="list-style-type: none"> ●課題遂行型実践の指導法を理解する
同期型 第4回	10月22日(水) 9:00-12:30	7(2)	指導法 (概論・事例・自律学習支援)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●就労者の目的に応じたコース設計と指導法のバリエーションを理解する ●課題遂行型実践の指導法を理解する ●就労者の自律学習支援を理解する
オンデマンド		8	外国人の語りを聞く	外国人就労者11名	<ul style="list-style-type: none"> ●日本で生活する就労者一人ひとりの個別のあり方・生き方に焦点を当てて、学習者を理解する ●就労者に対する日本語教師としての自分自身のあり方を捉え直す
同期型 第5回	11月5日(水) 9:00-12:30	12	コースデザインと教育実践 演習 (導入)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●【グループ活動】 <ul style="list-style-type: none"> ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する(準備) ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスについてを説明する(発表) ※グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
オンデマンド		9(I)	指導法 (課題遂行型実践演習)	衣川隆生 日本女子大学教授	<ul style="list-style-type: none"> ●「日本語教育の参照枠」の考え方をベースにした教育実践のあり方を理解する
同期型 第6回	11月19日(水) 9:00-12:30	9(2)	指導法 (課題遂行型実践演習)	衣川隆生 日本女子大学教授	<ul style="list-style-type: none"> ●「日本語教育の参照枠」の考え方を基に、日本語教師に必要な態度について意識を高める ●行動中心アプローチに基づく課題遂行型実践を検討し、体験する
オンデマンド		10	キャリア支援と 日本語教師の役割	渡部裕子 東洋大学 国際教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ●「キャリア」という概念について、基礎的な考え方を理解する ●自分自身のキャリアを振り返る
同期型 第7回	12月3日(水) 9:00-12:30	11	キャリア支援 (実践)	渡部裕子 東洋大学 国際教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリア支援における日本語教師の役割を理解・検討する ●日本語教師ができるキャリア支援の実践方法を理解・検討する
グループ活動		12			※科目12(準備) グループごと適宜活動を進める
同期型 第8回	12月17日(水) 9:00-12:30	12	コースデザインと教育実践 演習 (準備)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●【グループ活動】 <ul style="list-style-type: none"> ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスをまとめ、発表動画を作成する ※グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
オンデマンド		12	コースデザインと教育実践 演習 (発表)	動画視聴	<ul style="list-style-type: none"> ●他のグループが作成した動画を視聴し、質問・コメントを提出する ●他のグループが作成した動画を視聴し、気づきや学んだことを整理し、自分のグループの取り組みを振り返る
同期型 第9回	1月14日(水) 9:00-12:30	12	コースデザインと教育 演習 (振り返り)	JICE 主任日本語講師	<ul style="list-style-type: none"> ●全12科目を通しての学びを振り返り、今後の実践に活かすための準備をする
		★	コース全体の 振り返りとまとめ		